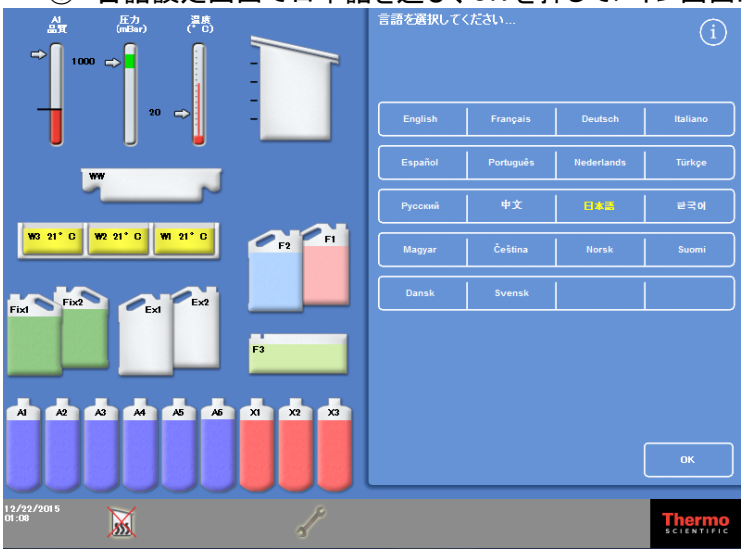
エクセルシア AS

停電後の対処法

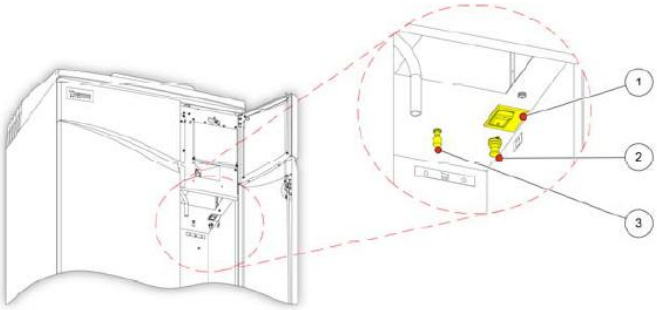
Ⅰ. 処理をしていないときに、停電になった場合

内蔵バッテリーは作動せず、電源がきれます。電源が復旧した際には、下記の手順で通常画面に戻してください。

① 言語設定画面で日本語を選び、OK を押してメイン画面にしてください。



② 画面下に処理槽ヒータートリップアラート がでていますので、試薬保管エリアの扉を開け、洗浄キシレンの上の②黒丸ボタン（ヒーターリセットスイッチ）を押し上げてください。



注記：システム起動時、ヒーターリセットスイッチを押すまでこのスパナマーク が表示されます。

PHC 株式会社
国内営業本部　病理営業課
tel. 0120-878-279
wg-inq_epredia@ml.phchd.com
https://www.phchd.com/jp/epredia

Ⅱ.処理中に、停電になった場合

バッテリーバックアップ電源で、処理を続行します。

バッテリーマークの下に利用できる電力がパーセンテージで表示されます。
バッテリーバックアップで実行している場合、一部の加熱機能が制限されています。
電源が復旧したら、加熱機能も復旧します。ワックス槽のワックスが固まっていた場合は、ワックスが融解し設定温度まで達したら、ワックス工程が進みます。

注意；長時間の停電、もしくは、バッテリーを定期的に交換していない場合、バッテリーが途中で切れます。年一回の定期点検を推奨致します。

202604

PHC 株式会社
国内営業本部　病理営業課
tel. 0120-878-279
wg-inq_epredia@ml.phchd.com
https://www.phchd.com/jp/epredia